

ウォーターリンクス

オンラインセミナーのご案内

2021

7.16 Fri

◆◆◆ 14:00~16:00 ◆◆◆

水道業務における

スマート水道メーターの 活用とDX化に向けて

参加費
無料

オンライン
開催

日本の水道事業は、給水人口の減少による財源減少と設備老朽化、職員の技術継承などの課題に直面しており、インフラ事業維持に向けた大きな転換期を迎えています。新型コロナ禍のもとでインフラのデジタル化の推進に向けた機運が高まり、水道インフラ分野においても、着実に進んでいた環境整備が、社会実装へと一気に舵を切り始めています。そんな中で水道インフラのキーワードとなるのが、“スマート水道メーター”と“水道標準プラットフォーム”です。水道インフラの情報活用の流れを大きく変化させるツールとして期待されています。本セミナーでは、様々な課題を抱えている水道事業現場の中で、この最重要といえるインフラの未来を守るにはどうすればいいのかについて、水道関連のサービスを展開する「大豊機工」の川瀬さん、「ウォーターリンクス」の増山さん、そして、100カ国以上で数十年にわたり水道の管理サービスを提供してきた「Itron社」の大澤さんから、現状の課題と解決策についてお話しいただきます。

セミナー概要



テーマ 水道業務におけるスマート水道メーターの活用とDX化に向けて

開催日時 7月16日(金) 14:00~16:00

形式 オンライン開催

参加費 無料 ※多数お申し込みの場合は先着順



アイトロン・ジャパン株式会社
代表 大澤 武郎氏



株式会社ウォーターリンクス
取締役 増山 崇城氏



大豊機工株式会社
公共システム部 川瀬 政樹氏



大豊機工株式会社
関西営業所 田端 誠治氏

プログラム & 講師紹介



13:30~14:00

参加者受付開始

14:00~14:05

開会挨拶



14:05~14:30

アイトロン・ジャパン株式会社
代表 **大澤 武郎氏**

スマート水道メーターの海外事情と日本の諸課題への対応

スマート水道メーターの海外事情について、共同検針やスマートシティー、IoTサービス等との関わりや、通信技術の標準化動向等の観点から、事例をもとに紹介する。また、日本と海外との違いを踏まえつつ、国内の水道検針に係わる諸課題解決に向け、世界市場で実績ある技術を効果的に活用する取り組みについて紹介する。



14:35~15:00

株式会社ウォーターリンクス
取締役 **増山 崇城氏**

水道事業におけるDX推進の課題と解決

人口減少などに伴う水需要の減少は避けられない。水道料金収入が減っていくのに反し、施設の老朽化や職員の不足・高齢化などが進み、中小事業体を中心に水道事業の健全な経営は難しくなる。こうした課題に対し、国は「水道情報活用システム」構想を打ち出し、解決を目指している。こうした課題の解決策の一つとして水道標準プラットフォームを活用したアプリケーションを紹介する。



15:05~15:25

大豊機工株式会社
公共システム部 **川瀬 政樹氏**

スマート水道メーターを活用した水道業務のDX推進

スマート水道メーターの国内事情は、無線通信技術の躍進と共に東京都は2024年以降の全戸導入に向けたトライアルプロジェクトを始めた。大規模事業体では大きな費用を投資して完全自動検針(AMI)の全戸導入を進められているが、中小事業体では『人口減少』と『施設老朽化』という課題の真ただ中。このような状況下にこそ必要な水道業務DX推進。そのツールとして手軽にスタートできるスマート水道メーターをご紹介します。



15:30~15:55

大豊機工株式会社
関西営業所 **田端 誠治氏**

スマート水道メーターの実証実験やご採用に向けたご提案

これまでに弊社が実施してきたスマート水道メーターを利用した実証実験や、これらの結果から見てきた課題について事例をもとに紹介する。また、いまの水道事業が抱える様々な課題を解決する技術として、なぜAMR方式のスマート水道メーターなのか？ AMI方式/AMR方式のメリットとデメリットなどについて、弊社の視点でご紹介し、具体例を交えてご提案する。

15:55~16:00

閉会挨拶

お申し込みはこちら

<https://forms.gle/nJHbbBCF7KYgsjXS6>

ジキワークス セミナー事務局
担当: 溝上・松井

TEL ▶ 092-716-1480
E-mail ▶ works_seminar@zaigenkakuho.com
株式会社ホープ 福岡県福岡市中央区薬院1-14-5 MG薬院ビル7F

